

2011年度

科目名	総合演習				
担当教員	湯川 澄				
配当	日文3			コード	52061
開期	前期	講時	金曜日2限	単位数	2
授業テーマ	「総合的学習」の実際				
目的と概要	小・中・高等学校における「総合的学習」は実施10年を経て、その成果が問われている。学校現場では「児童生徒の豊かな人間性や社会性」を育て「自ら学び、自ら考える力」を育成することをねらいとし、その実現に向けて、従来の教科指導とは違った新しい発想による指導が求められている。学校現場にしっかりと目を向け、その実践に学び、「学力」についても深く研究する機会としたい。演習では「総合的学習」の基本的な理論と手法を学び、学校での実際の指導を想定したカリキュラムづくりを試みていく。				
成績評価法	授業に対して取り組む態度(調査・発表・共同作業)や提出物(60%)、およびレポート(40%)により評価する。				
テキスト	特に指定しない。				
参考書	適宜 紹介する。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	授業(本時)の概要はプリント配付するが、内容の詳細や展開については各自ノートをとる。 自ら課題を持ち、すすんで発表やグループワークに取り組んでほしい。				
講義計画					
第1回	総合的学習とは	「総合的学習の時間」が設けられた背景と教育のニーズ			
第2回	総合的学習のねらい	現代の課題に対し、身近な問題よりアプローチ。			
第3回	総合的学習と教育課程(1)	教育課程の中での総合的学習の位置づけ。(他教科との関係)			
第4回	総合的学習と教育課程(2)	総合的学習の指導計画。(カリキュラムの考え方と実践計画)			
第5回	総合的学習の時間のカリキュラム	カリキュラムづくりの手順と進め方。			
第6回	カリキュラムづくりの準備(1)	環境問題の中から課題を見つけ、3分にまとめて発表(個人)			
第7回	〃(2)	環境問題の基本的な理解(レクチャー)			
第8回	〃(3)	家庭のゴミについての調査・分析・考察			
第9回	カリキュラムづくりの準備(1)	福祉問題の中から課題を見つけ、3分にまとめて発表(個人)			
第10回	〃(2)	福祉問題の基本的理解(レクチャー)			
第11回	〃(3)	介護体験に基づく発表と質疑・意見交換			
第12回	カリキュラムづくり(1)	グループで対象学年を設定し、目標・単元・学習形態等を立案。			
第13回	〃(2)	グループで年間カリキュラムを作成。			
第14回	〃(3)	グループの相互発表と講評。			
第15回	総合演習のまとめ	総合的学習の評価および教育における意義について			